



No. 2807

2016-2017年度

会長 松村 秀一

幹事 橋爪 誠治

R広報委員長 上野山栄作

# 有田

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30  
 例会場 紀州有田商工会議所6F  
 〒649-0304  
 有田市箕島33-1  
 紀州有田商工会議所2F  
 有田ロータリークラブ  
 Tel (0737) 82-3128  
 Fax (0737) 82-1020

創立 昭和34年6月15日  
 ホームページ <http://www.aridarc.jp>  
 e-mail [office@aridarc.jp](mailto:office@aridarc.jp)

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



～有田ロータリークラブ目標～

親睦を深め  
ロータリーライフを楽しもう



**本日のプログラム**

平成28年12月8日 第2808回

- ・年次総会
- ・ソング：「我らの生業」

**次回のお知らせ**

平成28年12月15日 第2809回

- ・外部卓話：加藤 智美氏（有田警察署長）  
「高齢運転者の運転免許について」
- ・ソング：「それでこそロータリー」

### 前回の報告（第2807例会）

**開催日** 平成28年12月1日(木)

**点鐘** (松村会長)

### 今月の誕生・結婚祝

(井上親睦活動委員長)

会員誕生：中村君、岩橋君、宮井君、石垣君  
上野山(英)君、井上君

配偶者誕生：江川友香子さん

結婚記念：なし



### 12月のお誕生日

(左から)  
 石垣君、岩橋君、宮井君、井上君、上野山(英)君  
 です。  
 お誕生日おめでとございます。



### 会長の時間

(松村会長)

寒くなりますとカイロが重宝します。カイロは漢字で書くと懐と炉です。このカイロは時代とともに進化してきました。江戸時代までは石を温めて布などで包んで懐に入れる温石（おんじゃく）と言われるものでした。石はとても重いので、温石は湯たんぼのように布団の足元に設置して睡眠をとるといいう使い方が多かったのではないかと想像します。



明治時代になりますと灰式カイロが主流になります。これは木炭の粉末に灰を混ぜたもの、つまり懐炉灰を通気口の開いた金属容器に密閉して燃焼させるものです。桐の灰などを混ぜたカイロ灰が主流になりました。現在でも販売されているそうです。カメラが凍らないように保温する時には最適だそうでカメラ専門店でも販売されているようです。

大正時代にはベンジンの気化ガスと白金の触媒作用を使って燃焼させるベンジンカイロが日本人によって発明されました。ベンジンなどの石油などから作られた炭化水素の燃料をプラチナの触媒作用で比較的低温で穏やかに燃焼させるものです。「ハクキンカイロ」が有名です。欠点としては使うときには最初に130度以上に加熱しなければなりません。またベンジン等可燃性物質を使用するため飛行機や鉄道に持ち込めません。

そして昭和50年代には現代の使い捨てカイロが開発され主役になりました。このカイロは鉄粉を酸化反応させて発熱させるものです。鉄を酸化させるというこ

とは鉄を錆びさせるということです。鉄を急速に酸化させると発熱することは随分前から分かっていたようです。この鉄の酸化を促すために水や塩が使われています。この使い捨てカイロの良い点は、袋を破ればすぐに使える事。最高温度が60度から80度ぐらいで安全性が高い。20時間近く使える。軽くて柔軟性があり携帯しやすい。といったところです。

このカイロの肝心なところは中身よりそれを包んでいるビニール袋のような容器にあります。完全に密封されていないと使用する前に鉄粉が空気に触れて酸化し発熱してしまい使い物になりません。日本ではおよそ6社が製造しています。ある会社は中国で製造して安価な商品を日本で販売しようと試みましたが失敗しました。容器の密閉がちゃんと出来なくて不良品が多数出たそうです。

今日12月1日はカイロの日なのでカイロについてお話させて頂きました。今日の話は元会員の井脇雅和氏から聞いた話をもとに喋らせて頂きました。ちなみに井脇製缶株式会社のカイロはとても品質が良いそうです。

幹事報告

(橋爪(誠)幹事)

1. 製作中でした有田RCバナーが完成しました。事務局に保管いたします。
2. 2640 地区よりロータリー財団寄付増進のお願い(ロータリー財団委員長へ)
3. 例会終了後、第6回定例理事会を開催します。理事・役員の皆様、ご出席よろしくお願い申し上げます。



出席報告

(嶋田(ひ)例会運営委員)

本日の会員数 26名  
 (出席規定免除会員 8名)  
 出席会員数 21名  
 (出席規定免除会員 7名)  
 84.00%  
 11/17 80.77%  
 MU: 脇村君

ニコニコ箱の報告

(上野山(捷)SAA)

松村君: 娘が宅地建物取引士の試験に合格しました。お祝いをいただきました。今日の卓話、上野山栄作さん、宜しくお願いします。脇村さん、先日ありがとうございました。  
 橋爪(誠)君: 上野山栄作さん、本日の卓話よろしく

お願いいたします。有田郡市の牽引役、よろしくです。

上野山(栄)君: あっ!!と言う間に12月になりました。東京では雪が降ったりしていますが、スキー場はまだまだです。雪よ来い!今日は卓話よろしくお願ひします。

岩本君: 上野山君の卓話楽しみです。

江川君: 上野山栄作さん、卓話楽しみに聞かせていただきます。

上野山(英)君: 栄作さん、本日の卓話よろしくお願ひします。

石垣君: 上野山栄作君、本日の卓話楽しみにしています。

脇村君: 上野山栄作君の卓話はいつも楽しみです。

酒井君: 栄作さんの幅広い活動、学ばせていただきます。

宮井君: 上野山栄作君、本日の卓話ご苦労様です。楽しみです。

井上君: 上野山栄作さん、卓話楽しみです。

應地君: 上野山栄作さん、卓話を楽しみにしています。

岩橋君: 上野山栄作君、卓話楽しみにしています。

橋爪(正)君: 上野山栄作さん、卓話楽しみにしています。

中元君: 上野山栄作さん、本日の卓話よろしくお願ひ致します。

児島君: 上野山(栄)君、本日の卓話楽しみです。

橋本君: 本日、当社に4名の新入社員が入社しました。20才~60才まで年齢はバラバラですが、頑張ってくれると期待しています。

上野山(捷)君: 上野山栄作さん、卓話楽しみにしています。

卓話

「私のまちづくり」



会員  
上野山 栄作 君

前年度の卓話で地方創生のことと、有田川町とアメリカのポートランド市(以下PDX)とのまちづくり連携についてお話しました。引き続き今回も、その後の有田川町でのまちづくりについて私自身の取り組みについて報告させていただきます。

ポートランドとの連携で、参考にし、何に取り組むかという「住んで楽しいまちづくり」と「住民主体」という大きな2点があると考えています。

PDXは自然環境が豊かで、こだわりあるカフェやブリューアリー（地ビール醸造所）、クラフト商品などが数多く、住んでいて楽しい商品や食文化、また、自然を楽しむアウトドアスポーツなど手軽に楽しむことが出来るのです。また、そのような中で若い起業家をバックアップする仕組みがあります。そして、ネイバーフットアソシエーションという地域連合が、エリアにより整備されていて、エリア内の開発や整備などを市の開発局や行政とコンセンサスを取りながら関わることで素晴らしいまちが出来上がっています。

そのようなPDXらしいまちづくりを指導していただけるよう現地から建築家やアーバンデザイナー達が数回にわたり有田川町を訪れてくれました。その中で、まず核になる事業として田殿保育所のリノベーション活用です。この建物は保育所の統合により取り壊しが決まっていたのですが、地域の憩いの場や観光資源となるような、特に女性が活躍できる場とすべく、近隣住民とのコンセンサスを十分に図りながら計画を進めています。飲食店やPDX商品の販売やシェアオフィス、DIY工房など色々な計画がなされています。行政で耐震基準補強の屋根替えと、住民の要望である浄教寺参道となるよう、ひとつの教室を取り除く作業を完了したのち、私の運営するまちづくり会社が借受けて、運営は住民グループに委ねたいと考えています。

今回のPDXへの旅は、この保育所の話題性づくりが大きな目的でした。PDXのHI-WHEELというブランドでオレンジやフルーツを使用した発泡ワインがあるのですが、そのブランドを使い有田特産品である柑橘フルーツを使用した果実酒の醸造を、この保育所で運営できればと現在交渉中です。保育所で醸造したみかんワインをその場で飲みながら地元の食材を使ったレストランを併設できればと考えています。

次にスケートパークの開発です。スケートボードは東京オリンピックの種目としても採用されたスポーツとなりました。アメリカでは一つのエコ的な移動手段として定着しています。まさに小さい子どもから大人まで手軽に楽しめるスポーツとなりました。有田川町では20年ほど前から花の里公園で住民が持ち込んだ機材にて楽しまれて来た経緯もあり、このアイテムを活用した地域活性が出来ないか考えています。有田川町の中心的存在となったALECにまずは住民の要望と資金によって子どもから大人まで楽しめる初級者パークを建築したいと考えています。行政がつくるのではなく、住民側の要請による住民の資金集めの方法こそ今後のまちづくりのあり方の一つとなるのではないかと考えています。

住民側からアクションを起こし、ひとつずつ事を作っていくことで行政も重い腰を上げてくれると確信しています。首長が変わっても住民グループがリーダーシップを持ち自走し、周りを巻き込み次世代につなげていくことが出来る地域へと変革していくよう現在フレームを形成中です。

大きなロータリーの社会奉仕の概念は、クラブの所在地域内または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら会員が行うさまざまな取り組みから成るものとあります。私の職業奉仕を含め、私が地域のまちづくりを考える基本となる理念は「輝く人生創造」です。まさしく生活の質の向上を図るという意味ではロータリアンの一人としての腕の見せ所だと考えています。

閉会・点鐘 (松村会長)

～過ぎし時に敬意を表わして～  
ポールハリス語録

世界は一つの大オーケストラのようなもので、私たちひとりひとは、自らの取るにたりない一部を演奏しているに過ぎません。あなたの楽器や私の楽器の成否は、その音量によって決まるのではなく、周囲の楽器といかに完璧に調和しているかによって決まります。得意になって、自分のホルンを高らかに鳴り響かそうとする人は、調和を乱すだけでなく、他の奏者にとって迷惑となるのです。私たちは一人で演奏しているのではなく、大きな全体の中のほんの一部に過ぎないのです。ロータリーが、この事実を私たちに納得させることができるなら、私たちの生活は周囲の人々の生活と調和するようになるばかりでなく、その生活がより楽で、生きるに値するものになる、と気づくでしょう。

(ナショナル・ロータリアン1912年3月号)

The world is a huge orchestra in which each one of us has his own little insignificant part to play. The success of your instrument and mine depends not upon the amount of noise they make, but upon how perfectly they harmonize with the instruments about us; and he who, sufficient unto himself, insists upon blowing his own horn in his own big and pompous way, find himself not only a maker of discords, but also persona non grata to all the rest of the band. If Rotary can bring home to us a fuller realization of the fact that we are not individual performers, but rather small parts of a stupendous entirety, not only will our lives harmonize better with the lives of those around us, but we will also find them easier and better worth living.

(関場慶博RI第2830地区PDG提供資料より)